

十月よみとりおけいこ②（低）

名まえ

今年はコロナウイルスのせいで、世の中がえらいことになりましたね。小学校でも夏休みや行事がへって、つまらないなあと思つている人も多いことでしょう。

でも、こういうえきびようの流行は人類のれきしにおいてはふつうにあつたことなのです。今日はえきびようがれきしをかえた話をすこししてみましょ。

古代エジプトのラムセス五世はミイラの表面の調査で天然痘にかかつてしんだとわかつてます。三千年以上まえから人々がえきびように苦しんでいたじょこです。

日本では、奈良時代に天然痘が大はやりしたことがしられています。国内ではまず九州からだんだん東に、はやつてきていたのです。そのため、このときの天然痘はおそらく唐（むかし中国にあつた国）か新羅（むかし朝鮮半島にあつた国）からもたらされたものとされています。七三年から三の三年間で、当時の人口の一十五～三十五パーセントにあたる百万～百五十万人がなくなつたと計算されています。三人に一人くらいのわりあいでなくなつたといふことはすごいですよね。どこの家にも死者がいた、といふかんじだったのではないか。

これだけでなくじしんなどもあいついだため、なんとかしたいと思つた聖武天皇は仏の力で世の中をすくいたいとねがつて、東大寺の大仏をつくりました。

京都の祇園祭もはじまりはえきびようがはやりませんように、といふ祈りからです。ほかにもたくさんのお祭のルーツがえきびようよけなんですよ。しらべてみたらいかがでしよう？

おんじくサイン→

①なんの話でしよう？

②ラムセス五世はなぜしんだのでしょうか？

③なにをしらべてラムセス五世が天然痘でしんだとわかつたのですか？

④奈良時代に大はやりしたびようきの名まえはなんですか？

⑤④を日本にもたらしたのはどこの国だつたとかんがえられているのでじょう？

⑥えきびようのいみをしらべてかきましょ。

⑦天然痘のいみをしらべてかきましょ。

⑧聖武天皇がつくれたものはなんですか？

（ ）小仏（ ）大仏（ ）中仏

⑨あつているものに○をつけましょ。

（ ）えきびようとのたたかいはむかしからだ。

（ ）コロナウイルスよりまえにえきびようはなかつた。

（ ）祇園祭はえきびよとはかんけいがない。

⑩おもつたことを五行でまとめましょ。

できばえは？

